

## 大田修平：エクスカーション参加記

三重で開かれた第27回日本藻類学会のエクスカーションは伊勢神宮、鳥羽水族館、海の博物館探訪であった。3月30日の朝、スタッフを含む総勢17名が津駅前集合し、4台の車に分乗し、まず伊勢神宮（内宮）に向かった。伊勢自動車道を通り、2時間ほどで五十鈴川岸（駐車場がある）に到着した。その日は天気が良く、桜も咲いていて参拝日和だった。そのためか、かなりたくさんの参拝客で混雑していた。「いつも、こんなに人いるのかな」など考えながら赤福本店がある角を正宮の方へ折れ、土産屋さんの並びを通り、宇治橋（伊勢神宮に入る最初の橋）まで来たとき、人込みの理由がわかった。おすもーさんである。大相撲ナントカ\*というイベントで、テレビで見られる力士たちが何人かいた。藻類学会一行はそんなイベントには目をくれず（いや、見物客の輪のなかに入っていった方もいるような気がするが）、正宮を目指して砂利道を歩いた。鳥居（4つある）を通過し、石段を登ったあと5つめの鳥居があり、それをくぐると正宮である。あの伊勢神宮だから正宮も大きいんだろうな、と考えていたが、パッと見、意外と小さな佇まいであった。ここまでなら、単なるツアーのひとつコマであるが、一行は帰り道「エクスカーション」を始めた。気生藻類の観察、である。参拝後、一行は参道をはずれて岩や木についている気生藻類何かを観察していた。その後、昼ごはんを食べに伊勢神宮土産通りの一角にある前川先生おススメの「海老丸」というお店に入り、全員が漁師汁（写真1）をオーダーした。みそ汁はかに入りで、ご飯はおかわり可。

再び車に乗り込み、12時ごろ伊勢神宮を出発し、次に鳥羽水族館を目指した。水族館には伊勢神宮から40分ほどで到着した。ここでは前川先生のお知り合いの古田氏が水族館を案内して下さった。まず、簡単に「おもて側」から、展示水槽を解説して下さいした後、やはり今回のエクスカーションの最大の目玉である裏部屋に一行を案内して下さい。まずは展示水槽（小型）の裏側へ。裏側から見ると、水槽がズラリと並べてあり、その水槽の側面が表側からお客さんが見る



写真1. 前川先生お勧めの漁師汁



写真2. 古田氏に寄ってくるジュゴン（メス）

「窓」となっている。また、そこでは水槽一つ一つにパラボラ型の反射板のあるライトを上からあてて海藻類（たくさんの種類があり、カラフル）を魚と一緒に飼っていた。

次に古田氏はジュゴンの水槽を案内して下さい。天井から日光を取り入れることができる巨大水槽の横に裏側への入り口がある。そこで古田氏はわれわれにジュゴンのえさ（海草、sea grass）の冷凍ストックなども見せて下さった。帰り際、古田氏が水槽のふちにしゃがみこむと、ジュゴン（メス）がプカーッと浮いてきて、古田氏のところに寄ってきた。藻類学会一行はそのジュゴンに触りながら、ジュゴン部屋を後にした（写真2）。

2時30分ごろ鳥羽水族館の見学が終わり、一行は再び車に乗り込み、海の博物館に向かう。海の博物館は漁の道具、船、海女の歴史などを紹介している博物館である。三重県は海女さんの数が全国で一番だそうである。まずわれわれ一行は海女さんの映画を鑑賞して、次に展示を見に倉庫に行った。この倉庫は、展示品の重要分化財収蔵庫（通常は非公開）となっ



写真3. 藻類学会一行。海の博物館横で撮影

ている。「倉庫」ではあるが、中はきれいに整理されていた。おもに漁の道具(海藻採集道具を含む)が保管されており、2, 3人で持たないと動かないような巨大な魚籠(ビク)もあった。新しい魚籠に魚を入れると魚の表面が傷つくので、はじめに伊勢海老をいれて魚籠の内側をならしてから魚を入れる、など細かいことまで丁寧に解説してくださった。ほかにも約60隻の木造船だけが整然と並んでいる収蔵庫(これだけの船を倉庫に運び込むのに大変だったらーな、と思ってしまった)など、結構、凄い展示だった(船の方は一般公開中)。「数々の賞に輝く！」と謳っているだけのことはある博物館だった。

今回のエクスカーションは前川先生のご尽力なければできないものでした。この場をお借りして、お礼申し上げます。また、お世話してくれた倉島先生をはじめ、三重大の学生の

方々に感謝します。写真1, 3は倉島先生より提供していただきました。最後にエクスカーションの参加者を記しておきます(順不同, 敬称略)。能登谷正浩(東水大・応用藻類), 田中 博, 田中 貞, 若菜 勇(阿寒町教委), 田口保彦((株)八島建設コンサルタント), 有賀祐勝(東京農業大), 森田晃央(三重大・生物資源), 石川依久子(東京学芸大), 山口 喬(三重大・生物資源), 大田修平(金沢大・院・自然科学), 石田健一郎(金沢大・理・生物), 齋藤宗勝(盛岡大学短大), 横山亜紀子(マイクロアルジェコーポレーション), 倉島 彰(三重大・生物資源), 前川行幸(三重大・生物資源), 濱田 仁(富山医薬大・医), 川原理恵(三重大・生物資源)。

(金沢大学大学院自然科学研究科 〒920-1192金沢市角間町)

(\* 編集委員注 第48回神宮奉納大相撲)